

「いわて県民計画（2019～2028）」の推進について

1 計画の推進について

- 10の政策分野に基づく取組について、「いわて幸福関連指標」の状況に加え、県民意識調査等で把握した県民の幸福に関する実感、社会経済情勢などを勘案して評価を行うことで、マネジメントサイクルを確実に機能させ、計画の実効性を高め、県民の幸福度を高めることにつなげていく。
- また、新しい時代を切り拓く11のプロジェクトについては、長期的な観点に立って取組を進めるものであり、本年度から直ちに取り組むものもあれば、技術的な進歩を踏まえながら具体化を図るものもあることから、専門的視点や地域の視点から幅広く御意見を伺いながら、プロジェクトの実効性を高めていく。
- これらの取組は、総合計画審議会に報告のうえ、御意見を伺い、計画の更なる推進につなげていく。

2 計画の普及について

(1) 共通キャッチフレーズを用いた機運醸成

県民等にとって親近感が持てるキャッチフレーズを決定・周知し、計画推進の機運醸成を図る。

《キャッチフレーズ》 「いわて幸せ大作戦」

(2) 県民フォーラム等の開催

計画（幸福）をテーマとした県民フォーラムの開催（有識者による講演、パネルディスカッション等）（11月頃）

(3) ワークショップの開催、各種媒体の活用

- ① ワークショップ等の実施（幸福に関するWS（年4回程度）、若者を対象としたWS等）
- ② 県政広報媒体の活用（県政番組、県広報誌等）
- ③ 各種媒体への寄稿
- ④ SNSを活用した情報発信

(4) 冊子作成

主な普及・周知の対象	時 期	種 類
一般県民・有識者等	2019.6	長期ビジョン・アクションプラン冊子
	2019.7	概要版
	2019.8	普及版
外国人県民等	2019.9	外国語版（英語・中国語（繁体字・簡体字））
障がい者	2019.9	点字版
各業界団体等	2019.9	分野別普及版
小・中学生	2020.3	マンガ版（地方自治や、県と県民の関わり方について理解醸成を図り、計画の概要を説明）

3 市町村・関係団体との連携等について

(1) 市町村との連携

県民計画の推進に当たって、県と市町村が地域課題等を共有し、施策を推進していくため、各分野において、更なる連携の充実・強化を図る。

(2) 関係団体との連携

県民計画の推進に当たって、県と各分野の関係団体の連携のもと、施策を推進していくため、審議会や各種会合等を活用して、県民計画の十分な共有や意見交換を行い、連携の充実・強化を図る。